

修士論文（又は特定課題研究）要旨 （日本語）

題 目

専門家のスキル向上と OJT 支援を目指した教材デザインに関する研究

ー内視鏡センターにおける内視鏡洗浄を題材としてー

要 旨

本研究は、医療従事者という専門家を対象にした「内視鏡の洗浄・消毒に関するモデル教材」を設計、開発、評価を実施することで、専門家の OJT をより効果的にする e ラーニング教材デザインのポイントを明らかにすることを目的としている。さらに、専門家の OJT を効果的なものにするために必要な設計・開発のポイントを探り、専門家のための教材デザイン方法について提案した。モデル教材のデザイン・開発には鈴木（2004）の教材設計マニュアルおよび J.M. ケラー（2010）の提唱する ARCS モデルを参考にしている。開発されたモデル教材は、学習意欲調査票（IMMS）および堤（2011）の新・リアクションアンケートから抜粋した満足度アンケートを使って形成的評価を実施した。その結果、開発したモデル教材は、OJT を実施する指導者に「使ってみたい」と思わせることができた。ただし、教材を利用する側の学習意欲や満足度を上げるためには、教材内容を詳細に説明する文章や図表の工夫が必要なことも明らかとなった。今後の課題として、本モデル教材のデザイン手法を確かなものにするためにより多くの形成的評価者を得ること、モデル教材の質を評価できる評価方法を再検討すること、そして筆者の専門である医療従事者のための ARCS モデルを提案できることを挙げた。